# 大阪府感染症発生動向調査週報 (速報)

2018 (平成 30) 年 第 15 週 (4 月 9 日~4 月 15 日)

#### 今週のコメント

~感染性胃腸炎~ 手洗い、排泄物の適正処理が重要

## 定点把握感染症

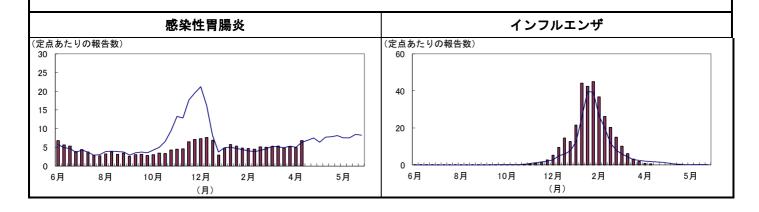
#### 「感染性胃腸炎 増加」

第 15 週の小児科定点疾患、眼科定点疾患の報告数の総計は前週比 20.6%増の 2,063 例であった。報告数の第 1 位は感染性胃腸炎で以下、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、RSウイルス感染症、突発性発しん、流行性角結膜炎の順で、上位 5 疾患の定点あたり報告数はそれぞれ 6.8、1.8、0.6、0.5、0.5 である。

感染性胃腸炎は前週比 37%増の 1,330 例で、南河内 13.1、北河内 9.3、中河内 7.4、三島 7.2 の順であった。 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は 5%増の 344 例で、南河内 3.3、泉州 2.2、豊能 2.1 であった。

RSウイルス感染症は29%増の108例で、大阪市北部2.0、大阪市西部1.6、大阪市東部・中河内0.8である。 流行性角結膜炎は25%増の25例で、堺市1.2、中河内1.0、大阪市北部0.8であった。

インフルエンザは 16%減の 219 例で、定点あたり 0.7 で中河内 1.3、大阪市北部 1.0 であった。流行期の目安となる定点あたり 1.0 を 2 週続けて下回り、終息したと考えられる。



### 表1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向 (2018 (平成30)年 第15週 4月9日-4月15日)

第15週 の順位	第14週 の順位	感染症	2018 年 第 15 週の 定点あたり 報告数	前週比增減	2017 年 第 15 週の 定点あたり 報告数	2018 年 第 15 週の 年齢別 患者発生数 最大割合値
1	1	感染性胃腸炎	6.8	37%増	6.4	1 歳_17%
2	2	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.8	5%增	1.9	4歳_15%
3	3	RS ウイルス感染症	0.6	29%増	0.3	1 歳未満_42%
4	5	突発性発しん	0.5	25%増	0.5	1 歳_49%
5	6	流行性角結膜炎	0.5	25%増	0.3	20 歳以上_76%
参考		インフルエンザ (インフルエン ザ定点報告疾患)	0.7	16%減	2.0	20 歳以上_28%

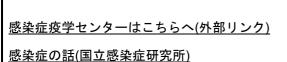
## 第 15 週のコメント

#### ~梅毒~ 大阪府における 2017 年の梅毒感染者数は、800 例を超えました

## 全数把握感染症

梅毒

国内の梅毒の感染者は、2010年より増加傾向にある。大阪府における 2017年の感染者数は、800 例を超え、前年比 1.4 倍を上回った。感染症法が施行された 1999年以降、最も多く報告されている。梅毒は、性行為・オーラルセックスにより、生殖器、口、肛門の皮膚や粘膜の微細な傷口から菌が体内に侵入し感染する。また、妊娠時に胎児が胎盤を介して感染し、「先天梅毒」になることがある。梅毒は、適切な抗生物質の服用で治癒が期待できる。



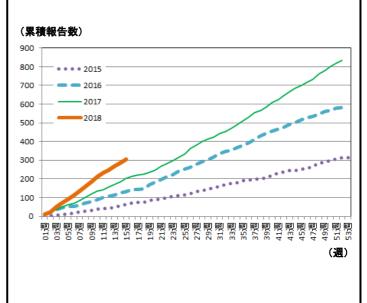


表 2. 大阪府全数報告数 ( 2018 (平成 30) 年 第 15 週 4 月 9 日 - 4 月 15 日 )

\*)注意:この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります

3 類感染症	報告はありません				
	E型肝炎 1名 (大阪市 1名、府内累計報告数 3名)				
4 粉成幼虫	A型肝炎 1名 (大阪市 1名、府内累計報告数 6名)				
4 類感染症	レジオネラ症(肺炎型) 1名				
	(大阪市 1名、府内累計報告数 16名)				
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 1名				
	(堺市 1名、府内累積報告数 42名)				
	ジアルジア症 1名 (大阪市 1名、府内累積報告数 2名)				
	侵襲性インフルエンザ菌感染症 1名				
5類感染症	(南河内ブロック 1名、府内累積報告数 21名)				
(麻しん、風しんは 除く)	侵襲性肺炎球菌感染症 3名				
13. 17	(泉州ブロック 1名、大阪市 2名、府内累積報告数 92名)				
	梅毒 17名 (中河内ブロック 3名、堺市 1名、大阪市 13名、				
	府内累積報告数 303 名)				
	百日咳 4名 (三島ブロック 4名、府内累積報告数 69名)				
結核	<b>結核 新登録患者数:139 名</b> (内 肺・喀痰塗抹陽性 54 名)				
(2018年1月分)	(府内累積報告数 139 名、内 肺・喀痰塗抹陽性 54 名)				
麻しん、風しん	報告はありません				